

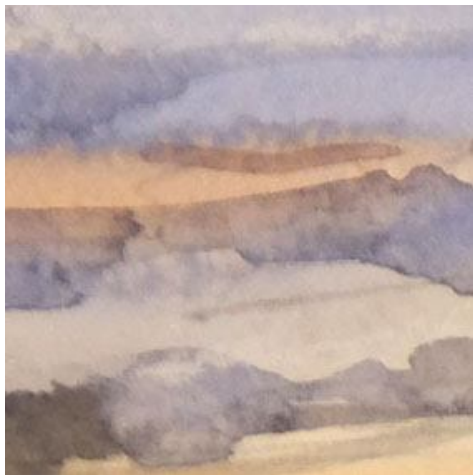
水彩画教室「暮れなずむ湖水」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

フィヨルドでも内陸の湖でも かすかに波があるものです ところが夕暮れ時の 昼と夜のはざまの一瞬に まるで鏡のような湖面に出会うことがあります 実は湖面の反映は 少し波があったほうが描きやすいのですが この鏡のような湖面は難しいです



これが完成した絵です



1、空模様は 湿っているうちに色を重ねる 乾いてから重ねる その中間...いろいろ試してみます



2、地平線近くの雲は 相対的に小さく見えます これも空間に遠近感を出す基本です



3、波がまったくない湖面を描く基本は 湖岸線を中心に 上下線対称にすることです



4、水面に映った空も 基本的には本物の空と同じように描きます ただし上下対称です



5、教会の塔は 夕暮れ時で難しい色をしています 紫を少し混ぜています



6、湖畔の白樺の反映も だいたいそのまま上下対称に描きます